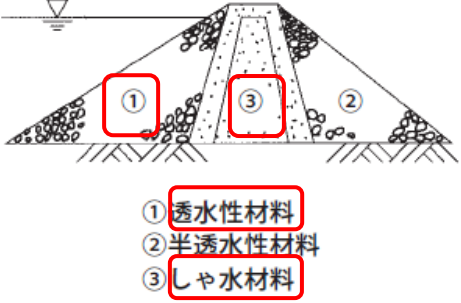
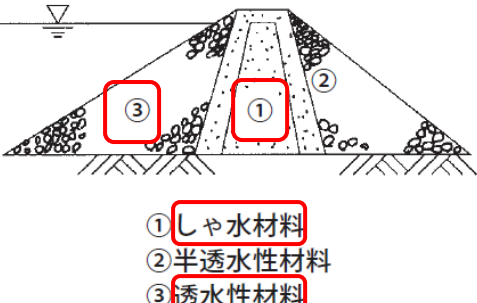
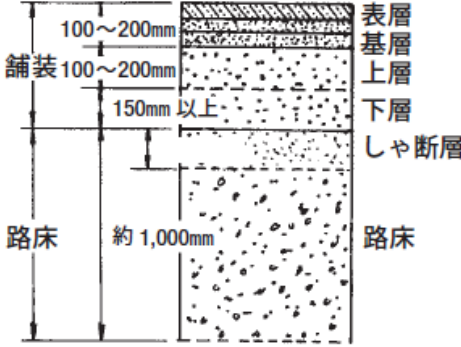
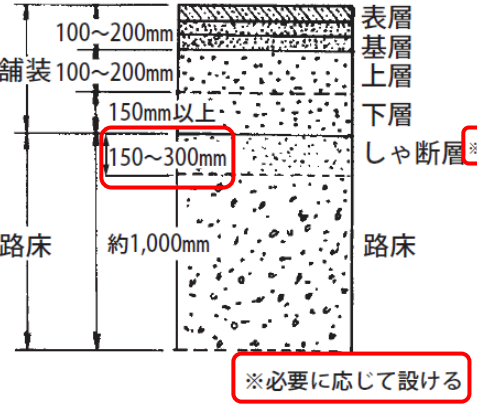


新版 ローラ運転者必携（特別教育テキスト） No.120320  
 新旧対照表 第3版（平成30年9月28日）

第2版9刷（平成29年9月29日）			改訂第3版（平成30年9月29日）		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
4	上から 9行目	これらの効果は接地圧（ $kN/cm^2$ ）で表されます。	4	上から 9行目	これらの効果は接地圧（ $N/cm^2$ ）で表されます。
5	図1-1	※図中の平均接地圧の記号を右欄に改訂 $kN/cm^2$	5	図1-1	$N/cm^2$
5	3行目	～組み合わせたローラで、 <u>ミックスとも呼ばれます。</u>	5	3行目	～組み合わせたローラです。
9	最下段	<u>（種類）作業装置の形状によりローラ式と平板式に分類されます。</u>	9		（削除）
16	下から 4行目	<u>エンジン回転数の高低により、油圧機器類が十分に機能を発揮できない場合もあり、ハンドルが重く操向に支障をきたす等のデメリットもあります。</u>	16		（削除）
29	表1-3 4サイクル ディーゼル エンジンの 主な機 構-2	※電気装置のうち、下記のバッテリーの接続方法を削除  	29	表1-3 4サイクル ディーゼル エンジンの 主な機 構-2	（削除）
30	図1-10	※図中の下記を、右欄に改訂 <u>作動装置</u>			<u>差動装置</u> ※以下、「作動装置」を「差動装置」に読み換える
42	下から 2行目	～、タイヤローラの技術的問題「 <u>タイヤ</u> が多少高い温度でも <u>合材</u> が付着することなく、～	42	下から 2行目	～、タイヤローラの技術的問題「 <u>合材</u> が多少高い温度でも <u>タイヤ</u> に付着することなく、～
78	図3-14	<u>図 省略</u> 建設荷役車両安全技術協会の検査標章の様式	78	図3-14	<u>図 省略</u> 特定自主検査済標章（ステッカー）
81	上から 13行目	② 運転資格（道路交通法（免許の範囲）については（参考資料 <u>3</u> 、P156参照）	81	上から 13行目	② 運転資格（道路交通法（免許の範囲）については（参考資料 <u>9</u> 、 <u>3</u> P157参照）

第2版9刷（平成29年9月29日）			改訂第3版（平成30年9月29日）		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
107	図5-13(b)	※図中の囲い箇所を右欄に改訂 (b) ゾーン型ダム 	107	図5-13(b)	(b) ゾーン型ダム 
109	下から8行目	フィルダムを盛立材料別に、コア、フィルタ、ロックに分けて施工上の注意点を以下示します。	109	下から8行目	フィルダムを盛立材料別に、コア、フィルタ、ロック（107頁図Z(b)参照 ①コア、②フィルタ、③ロック）に分けて施工上の注意点を以下示します。
113	図5-16	※図の右側のアスファルト舗装の構成を右欄に改訂 	113	図5-16	
118	下から7行目	④ 横縦こう配の低い方から～	118	下から7行目	④ 横断こう配の低い方から～